

知らないでは済まされたい！ 中小企業がM&Aを使つてできること 成功するM&Aのポイントを解説

✓ 中小企業にもあるM&Aのメリット

皆さんは、M&Aと聞いて何を想像するでしょうか？「自分には関係ない」、「難しそう」、「大企業がやるもの」。中小企業のオーナー社長にとっては、M&Aといえば、会社を乗っ取る、カネで買収する、そんなイメージが強いようです。

でも、実際にはそれだけではないのです。M&Aというのは、一口に言うのと複数の事業や会社をくっつけたり、分離させたりすることの総称であつて、自社の体制を見直したり、強化したりする場合に非常に役立つのです。

自社の事業を長く継続していくためには、必ずいくつかのターニングポイントがあります。新規事業を立ち上げる、競争力のない事業から撤退する、同業他社と提携して相乗効果を狙う、複数の事業から取捨選択をしてグループ経営を再構築する、後継者に事業を託す…。このような場面で

は会社の合併や分割、株式交換といったM&Aの手法が有効です。これはもちろん有名企業だけではなく、グループ経営を行っている企業やオーナー企業すべてに共通することなのです。

✓ 成功したM&Aはここが違う

実際にM&Aを計画するときには事業免許の問題や、従業員の所属の問題、簿外の債務処理など、クリアすべき課題がいくつもあります。その中でも、「M&Aにおける税務処理」は非常に重要なポイントです。よく知らないうちでM&Aの手法を選択してしまつても多大な税負担を招き、不利になる場合も多いため、十分な検討が必要です。しかしながら、きちんと手法を選択すれば、逆に税負担を抑えることもできるのです。では、ここから3つのM&A活用事例を見ていきましょう。

事例① 事業の整理

傘下の関連会社が業績不振に陥つ

ており、累積赤字も膨らんできている。いっそ関連会社を清算してしまつた方がいいのでは？

↓いいえ、会社を合併して吸収してしまつた方法もあります。税務上の要件を満たせば、合併により消滅する会社の赤字を引き継ぐことができます。さらに、親会社の自社株評価を下げる副次的効果もあります。

事例② 企業買収

同業他社から、後継者不在のため会社を引き継いで欲しいと言われた。わがグループとしては願つてもない話だが、現金で買い取るしかないのだろうか？

↓いいえ、「株式交換」という方法もあります。事業を譲渡したり、株式を買い取るなどの方法でも引き継げますが、場合によっては自社の株式と引き換えに引き継ぎたい会社の株式を100%手に入れることもできます。これも税務上の要件を満たせば、

双方とも税負担なく引き継ぐことができます。また、連結納税を導入しているグループにとっては、対象会社の赤字が使えるなど、大きなメリットがあります。

事例③ 事業承継

いくつか会社を保有していますが、それぞれの会社で株主構成が異なり、複雑な持株関係になっています。将来の事業承継に向けて、どんな準備をしておくべきでしょうか？

↓持株会社を設立し、統括会社を頂点としたピラミッド構造を作ることです。そうすれば、株主構成をシンプルにすることができ、今後の資本政策が練りやすくなります。それだけでなく、業績の良い会社があり、将来の株価上昇が見込まれる場合には、持株会社方式にすることで、株価上昇のある程度抑え、将来の相続税や贈与税の負担を抑えることができます。

あくまでも、これらはほんの一例で



執筆者
粕谷 直人
かすや なおと

アクタスマネジメントサービス株式会社
アクタス税理士法人
パートナー/税理士

1997年、稲村会計事務所(現:アクタス税理士法人)入社。2000年、アクタスマネジメントサービス株式会社の取締役に就任。主に国内ベンチャー企業、中堅企業に対して、税務会計コンサルティングサービスを提供。現在は、合併・分割等の企業再編、資産流動化に関わる業務に注力。常にクライアントの視点に立ったプロフェッショナルサービスの提供を心がけている。

アクタスマネジメントサービス株式会社
創業/1989年 社員数/136名
業務内容/税務会計、国際税務、相続税、事業承継、企業再生、企業再編、証券化・流動化、経営指導、経理代行、人事労務コンサルティング、システムコンサルティング、人事労務アウトソーシング
URL / http://www.actus.co.jp
TEL / 03-3224-8888
Mail / info@actus.co.jp

すが、ビジネスの戦略としてM&Aを計画する場合、税務処理についても考えなければいけません。

✓ M&Aは課題解決の有効な「手段」

一方、税務メリットを意識しすぎて経済合理性に欠けるM&Aを行った場合は、当局の指摘を受ける可能性が高くなり、予想外のリスクを抱えてしまつたこともあります。その結果、そも

その「目的」を達成することができないかもしれません。会社にとってM&Aはあくまで課題解決のための有効な「手段」なのだということをしっかりと頭に入れておきましょう。

普通の方法では解決できないことが、M&Aという「手段」を使うことで解決できます。急速に変化する事業環境において、M&Aという選択肢を知らずして経営を行うことはできないといえるでしょう。

より詳しくM&Aで成功した活用事例をお知りになりたい方は、ぜひ左記の弊社セミナーにご参加ください。

M&Aはこんなに役に立つ!

実際のM&A事例をもとにノウハウを公開

日時
2011年4月26日(火)
16時~17時30分 (受付:15時30分~)

会場
アクタスマネジメントサービス株式会社 セミナールーム
〒107-0052 東京都港区赤坂3-2-6 赤坂中央ビル7F

定員 料金
先着**20名** **無料**

- テーマ
- ✓ 中小企業にとってのM&Aとは?
 - ✓ 事業承継には使えるか?
 - ✓ M&Aにはどんな効果があるのか?
 - ✓ M&Aをする際に気をつけるべきことは?

ご参加いただいた方には無料で個別相談をさせていただきます。現在ご検討の事例がございましたら、セカンドオピニオンとしてでも結構ですので、お気軽にご相談ください。別途お時間をとることも可能です。

講師
アクタスマネジメントサービス株式会社
アクタス税理士法人 パートナー/税理士
粕谷 直人 かすや なおと

セミナー実績
「法人税の基礎知識及び計算構造」「M&A活用事例」「財務分析を通じたコンサルティング」「法人税申告書の作成」「組織再編税制の活用」「グループ法人税制と連結納税」など

申込方法
Webサイトからお申込みください

<http://www.actus.co.jp>

セミナーに関するお問い合わせ

Tel: **0120-459-480**

Mail: **seminar@actus.co.jp**

検索はコチラから ▶▶▶ **アクタスマネジメント** 検索